

全国協議会 ニュース

2010年11月1日発行
第221号

発行所
特定非営利活動法人
全国骨髓バンク
推進連絡協議会
〒160-0005 東京都
新宿区愛住町23-1
Woody21-9階
TEL.(03)3356-8217
FAX.(03)3356-8637
発行責任者:中野勝博
http://www.marow.or.jp/
E-mail:office@marow.or.jp

郵便振替口座
00150-4-15754
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655

全国協議会第6回役員選挙告示

全国協議会の第6回役員選挙に関して、中野勝博理事長より6名の選挙管理委員が委嘱され、去る10月17日に第1回の選挙管理委員会が開催されました。互選により笠原慶一氏を委員長に選出したのち、役員数の確認、選挙日程の検討が行われ、10月18日に第1回選挙告示が行われました。

第6回役員選挙のための第1回選挙告示

2011年度および2012年度役員の選考を行います。「役員選考規程」並びに「選挙細則」に基づき下記の通り告示します。

2010年10月18日
選挙管理委員長 笠原慶一

- 選挙管理委員会
委員長：笠原慶一 副委員長：遠山将一 委員：三瓶和義、黒部光司、三田村真、黒川紀子 以上6名
- 役員の任期
2011年7月1日～2013年6月30日
- 役員の数
会長1名、副会長5名、理事18名(正会員の推薦を要する理事9名、推薦を要しない公募による理事9名)、監事3名
推薦を要する理事の地区定数 北海道1名、東北1名、関東甲信越2名、東海北陸1名、近畿1名、中四国1名、九州2名、計9名
- 選挙日程
第1回告示：2010年10月18日(月) ホームページおよび全国協議会ニュース 11月号
*立候補受付開始、届出書等配布
立候補届出締切：2011年1月14日(金)
第2回告示：2011年1月20日(木) ホームページおよび全国協議会ニュース 2月号
*立候補者最終発表
投票期間：2011年2月16日(水)～3月1日(火)
開票日：2011年3月6日(日)
開票結果発表：2011年3月7日(月) ホームページおよび全国協議会ニュース 4月号
- 立候補者への注意事項
(1)必ず所定の届出書に記入して提出して下さい。届出書は選挙管理委員会事務局(TEL:03-3356-8217 FAX:03-3356-8637)に請求するか、ホームページ(http://www.marow.or.jp/)からダウンロードして下さい。
(2)届出書に自署押印の上、推薦書、立候補者の顔写真を同封の上、必ず簡易書留で郵送して下さい。
(3)立候補者に必要な推薦者(団体)の数は、会長7団体以上、副会長5団体以上、監事3団体以上、推薦理事3団体以上です。但し、公募理事に推薦者は不要です。
(4)推薦書は、所定の用紙に推薦団体に記入してもらって下さい。用紙は選挙管理委員会事務局に請求するか、ホームページからダウンロードして下さい。

法整備を願い、米国実態調査報告

当協議会は、造血細胞バンクの将来像検討会議を設置して2007年に答申を受け、2008年の全国大会「ボランティアの集い」において一般に

も発表しました。以来、その実現を各方面に働きかけており、骨子は広く関係者のご理解をいただいています。その後、提言を実現する道を探り関係者との

対話も続けておりましたが、法整備の必要性を認識するに至りました。骨髓バンク事業とさい

帯血バンク事業は、設立当初一片の厚生省健康局長通知によっ

2011年版「ハローキティ・シールカレンダー」可愛く出来ました!

皆様にご好評を得ております「ハローキティ・シールカレンダー」

今年も更に可愛く出来あがりしました。台紙裏面にはいつものように骨髓バンクのPRが書かれています。

1年の締めくくりの骨髓バンク啓発活動は「シールカレンダーの配布!」と毎年楽しみにしてくださっている方も多しとか。

各地で開かれますイベントの啓発グッズとして、また、友人や知人、職場の皆さまに活動を紹介するグッズとしてご活用ください。

【問い合わせ】

地元の骨髓バンク支援団体・または「特定非営利活動法人全国骨髓バンク推進連絡協議会」へ



© 1976, 2010 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.G511177

海外調査報告会

わが国の法整備に視点を置いた
アメリカ造血細胞バンク事情今昔

日時 2010年12月18日(土) 午後2時～4時30分
場所 全労済東京会館3階 第1・第2会議室
(東京都新宿区西新宿7-20-8)

入場無料

また左記日程で報告会を開催いたしますので、一般の皆様もぜひご参加ください。

ミナーをお楽しみに。

海外調査報告

第97回 理事会報告

〒160-0005 東京都新宿区愛住町23-1
Woody21 9階

TEL 03-3356-8217
FAX 03-3356-8637

e-mail: office@marow.or.jp

※カレンダーと一緒に振込用紙を送ります。在庫無くなり次第終了。ご注文はお早めに!

- 10月10、11日 東京海員会館(勉強会)
- 海外調査報告
- (協議事項)
- 名義後援、承認案件
- 20年目の同窓会について
- 2011年箱根駅伝啓発活動について
- ブロックセミナーについて
- 2011年役員選挙について
- 全国協議会のあり方について、活動の見直しと討議
- (報告事項)
- 財団関連(常任理事会等)
- 共催事業
- イベント報告(アルタ前、グローバルボランティアデー)
- (今後の予定)
- 12月18日 海外調査報告会
- 12月19日 第98回理事会

骨髓バンクの最新情報をお知らせする

●臨時理事会・評議員会の開催について

9月30日(木)に臨時理事会・評議員会が開催され、(1)非血縁者間の末梢血幹細胞移植(PBSCT)の導入に伴う寄附行為の改正、(2)同PBSCT導入に伴う患者負担金の扱い、(3)公益法人制度改革に対応し、公益財団法人へ移行する際の最初の評議員の選考方法等、について審議が行われ、これらについて全会一致で可決承認されました。

●非血縁者間末梢血幹細胞移植の導入について

非血縁者間末梢血幹細胞移植が骨髓バンク事業の一環として導入される旨、9月7日付で国から通知されたことを受け、財団では、骨髓移植・採取認定施設宛に末梢血幹細胞採取・移植施設の認定申請に関する書類を送付しました。10月14日現在、12施設から認定の申請があり、順次サイトビジットを行っています。今後も認定施設を拡大していき、当面は限定的な実施になりますが、患者さんとドナーの方が条件を満たした場合には、骨髓移植と末梢血幹細胞移植のいずれかを選択できるようになります。

●自治体による緊急雇用対策の活用

以前、沖縄県の取組みについてはご紹介しましたが、埼玉県でも国の緊急雇用対策を活用した骨髓バンク推進事業が始まっ

骨髓バンク NOW

(財団マンスリーJMDP(10月15日発行)より抜粋)

ています。県が6名の説明員を雇用し、埼玉骨髓バンク推進連絡会、日本赤十字社と協力して、9月17日から県内6ヶ所の献血ルームで骨髓ドナー登録の説明を行なっています。9月は17日からの約半月で、200名を超える登録者がありました。

◆日本骨髓バンクの現状(平成22年9月末現在)

	8月	9月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,297	3,033	368,885	477,286
患者登録者数	227	202	2,812	31,205
骨髓移植例数	105	102	-	12,204
20歳未満ドナー登録者	-	114	13,312 ¹⁾	-
51歳以上ドナー	226 ²⁾	100 ³⁾	19,911 ⁴⁾	-

- 9月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム/1,068人、献血併行型集団登録会/1,757人、集団登録会/114人、その他/94人
- 骨髓バンクを介して2回提供された方(累計数)629人
- DLI(ドナーリンパ球輸注)療法の実施件数(累計数)395件
- 国際協力の現状(2010年7月～9月)
＜海外ドナー→国内患者＞移植数1件：台湾1件 累計移植数：164件
＜国内ドナー→海外患者＞提供数1件：KMDP1件 累計提供数：200件

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。
*1) 17年3月～ *2) 51歳以上ドナーの延長数 *3) 51歳以上ドナーの新規登録数
*4) 17年9月～

恒例となりました1月2・3日に行われる箱根駅伝での骨髓バンク啓発活動ですが、2011年も行えることになりました。



参加希望の方は、協議会事務局までお問い合わせください。

新春ボランティアはじめは箱根駅伝での啓発活動で!



各地のたよりを
写真を添えて
お寄せください。

東京 エフロン姿で大活躍 グローバルボランティア デー

10月2日、我々ブルデンシヤルグループでは、世界中で一斉にボランティアを行う、グローバルボランティアデーでした。私達東京第二支社では、東京都内の献血ルーム4箇所において骨髄バンク登録推進の、呼び掛けを行いました。同時に、社員自身も骨髄バンクへの登録も実施し、約15名が新たに骨髄バンクへ登録、既に登録している社



員は献血に協力しました。今回お手伝いさせて頂いたことにより、白血病及び、骨

秋晴れの新宿でライオンズ奉仕月間イベント 呼びかけていいともーっ

10月3日、東京・新宿アルタ前及び周辺にて、ライオンズクラブ330-A地区献血・骨髄移植推進委員会主催「骨髄バンク推進イベント 命をつなぐチームプレー」が開催され、全国協議会と東京の会も一緒に活動しました。

例年、雨天の多いこのイベント。この日も天気予報では大雨との情報でしたが、関係者の熱い思いが通じたのか、イベントが終わるまで天気をもたせることができました。



河合悦子ガバナーもタスキをかけてご挨拶



ファンと一緒に大絶叫



子供たちが熱心に呼びかけました

髄バンクの現状が理解できたこと、我々自身が登録すること、また、啓蒙することによりお力になれること、さらには、我々自身の仕事の意義を改めて感じることが出来ました。(土井)

栃木 夫婦デュオ 癒しのライブ

minoの発病がきっかけでパウロバ(私)と2人で白血病支援音楽隊ファースト・ステップを結成しました。活動を始めて間もなく再発、先日、骨髄移植後の復活のステージに立つことができました。10月7日、大田原高校での「ライブ講演」です。はじめに患者さんの支援のため、励ましや癒しとなる歌を歌いました。福祉講演会のはず



minoとパウロバは仲良しご夫婦です

今月の 共催イベント

山形県山形市 「やまがたの会15周年 「あなたがいるから笑顔になれる」

10月16日、爽やかな秋空の下、山形市総合福祉センター交流ホールを会場に、100人ほごの参加をいただき、骨髄バンクを支援するやまがたの会15周年記念事業「医療講演会&患者相談」を開催致しました。「白血病とのつきあい方、過去・現在・未来」と題し、東條有伸先生(東京大学医学部研究所付属病院血液腫瘍内科)に講演を、非血縁者間骨髄移植の国内第一号の橋本和浩さんと田中重勝さん、2度の骨髄提供体験者の村上秀一さんには貴重な体験を披

でも楽しんでくれました。続けて白血病のこと、骨髄バンクのことを話し、ドナー登録や献血のお願いをしました。最後に、minoからのメッセージとして「普通に生きることの大切さ」「感謝の心」を贈りました。真剣な眼差しで聴いてくれた姿がとて嬉しく、私たちが元気をもらいました。これからも、皆さんに「命のボランティア」を伝えていきたい、それがわたしたちの願いです。呼んでいただければどこへでも行きます。(福田)



講演に先立ち、式典では私たちが活動を支えてくださった企業・団体・個人に感謝状を贈呈致しました。「やまがたの会」15年の記録(写真展示)も多く、皆さんに見ていただきました。感謝!! (小野寺)

宮城県仙台市 秋晴れの仙台市内で 街頭パレード

宮城の会創立20周年記念行事として、10月16日の午後街頭パレードを行った。この日は好天に恵まれ、仙台市の中心部は様々なイベントで大勢の人が溢れ、骨髄バンク登録を呼び掛ける絶好の機会となった。錦町公園での出発式では、吉

鹿児島県鹿児島市 「あやちゃん展」 15年ぶりの

9月22日から1週間、鹿児島市の山形屋デパートで「あやちゃんの贈り物展」を開催しました。1995年の開催以来2回目になります。準備のために15年前の写真を引き取り出しました。写っているのは、秋田県秋田市で毎年「医療講演会&患者相談会」と題して患者向けの事業を行っているが、今年は10月17日にNPOつばさ、秋田

心からのご寄付に 感謝申し上げます

9月21日~10月20日	
㈱タクトコーポレーション	現金 10,000円
エグゼキューブ㈱	現金 1,050円
㈱プレアデス	現金 6,100円
菊水酒造㈱	現金 500,000円
白血病患者支援音楽隊First-step	現金 10,000円
骨髄バンクを支援する会(いわき)	現金 300,000円
折橋 尚道	現金 10,000円
山田 康博	現金 9,880円
高橋 計凱	現金 50,000円
加藤 久美子	現金 3,000円
楢尾 元春	現金 10,000円
匿名	現金 300,000円
匿名	現金 5,000円
●白血病患者支援基金	
マルカツ薬局	現金 3,224円
めん処英喜家三島店	現金 10,054円
ホテルタガワ	現金 12,063円
ファミリーマートFC池ノ上駅北口店	現金 1,810円
キリンビール労働組合医薬営業支部	現金 1,000,000円
イオン九州㈱ジャスコ宮崎店	現金 10,783円
歌謡曲BARスポットライト	現金 2,207円
骨髄バンクを支援する会(いわき)	現金 300,000円
パパス&ママス	現金 7,803円
小野塚 照直	現金 10,000円
河村 一雄	現金 50,000円
●佐藤さち子患者支援基金	
高田美雄(亜沙美の日)	現金 31,000円
河村 一雄	現金 100,000円
匿名	現金 150,000円(敬称略)

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髄バンク推進連絡協議会



秋田県秋田市
つばさフォーラム in 秋田

秋田では毎年「医療講演会&患者相談会」と題して患者向けの事業を行っているが、今年

10月17日にNPOつばさ、秋田